



平成30年8月17日

8月21日、四国観光復興会議を開催します

～ 豪雨災害による風評被害の払拭のため、「四国観光復興キャンペーン」を実施します ～

四国運輸局と四国ツーリズム創造機構では、「旅で四国を元気に」をテーマに、今回の豪雨で被災した愛媛・高知両県、さらには四国4県の観光の早期復興を目的に、「四国観光復興キャンペーン」を実施することとしました。

つきましては、下記のとおり第1回「四国観光復興会議」を開催いたしますので、お知らせします。

記

1. 日 時

平成30年8月21日（火）13：30～15：00

2. 場 所

JR 松山駅3階会議室

愛媛県松山市南江戸1丁目14-1（松山駅構内）

3. 議事次第

- ・四国運輸局長、四国ツーリズム創造機構会長挨拶
- ・「四国観光復興キャンペーン」企画案について
- ・愛媛県、高知県からの報告
- ・意見交換 等

4. その他

- ・報道関係者に限り、取材（傍聴・カメラ撮り）可能です。ただし、カメラ撮りは挨拶まで、また、傍聴は県からの報告までとさせていただきます。

問い合わせ先
四国運輸局観光部 重本、寺岡、横田
TEL087-802-6731、6735

「四国観光復興キャンペーン」企画案の概要

- 一. 目的・理念 : 「旅で四国を元気に」をテーマに、国内外から四国を訪問してもらい、観光地を周遊していただくことで、被災地と四国の観光の早期復興を図る。

- 二. 取組施策案〈取組主体〉
 1. 正確な情報発信〈事務局〉
 2. 公的プロモーション事業(招請等)を活用した四国観光の発信〈事務局・自治体〉
 - ・国費支援事業(DMO事業、VJ)関係自治体のご協力により、行程中に四国観光の状況を説明
 3. 交通・観光企業による旅行商品造成やイベント実施〈民間交通・観光企業〉
 - ・政府・観光庁「観光支援事業費補助金」(宿泊割引)による誘客促進のため、旅行社の「周遊旅行商品」造成(パッケージツアー)や、交通企業による大都市圏交通施設でのイベント等
 4. 四国観光復興プロモーション〈事務局・民間・自治体連携〉
 - ・四ツ創を中心に、在京旅行社への旅行商品促進や交通会社等へのミッション派遣(BtoB)、9月ツーリズムEXPO出展、WEB特設ページを通じた消費者向けPR(BtoC)
 5. 西日本広域での発信との連携〈観光庁、JNTO、せとうち観光推進機構等と連携〉

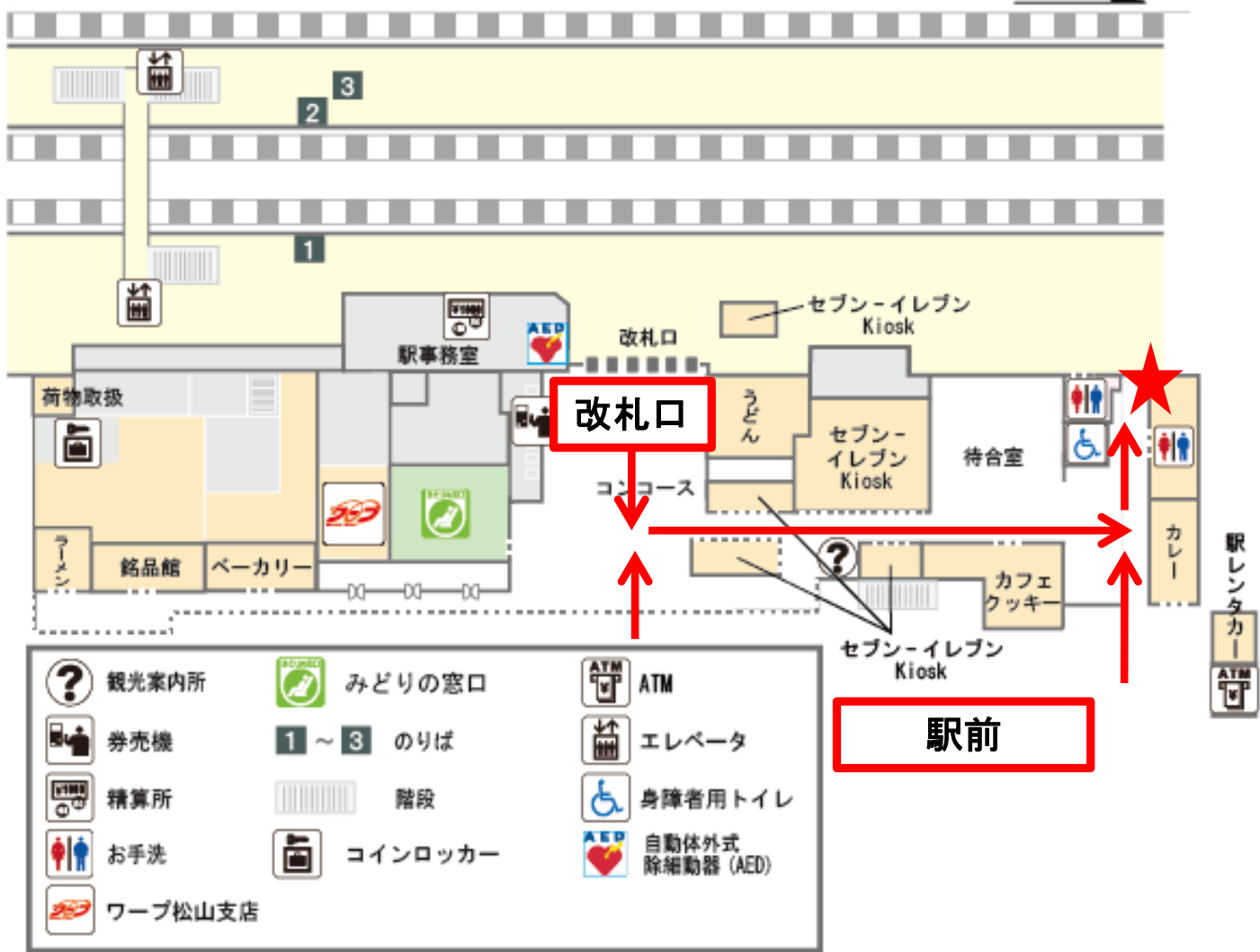
以 上

四国観光復興会議 構成員

分類	組織・法人・団体名	備考
地方自治体	徳島県商工労働観光部	
	香川県交流推進部	
	愛媛県経済労働部	
	高知県観光振興部	
	松山市産業経済部	
	今治市産業部	オブザーバー
	宇和島市産業経済部	オブザーバー
	八幡浜市産業建設部	オブザーバー
	大洲市産業経済部	オブザーバー
	西予市産業建設部	オブザーバー
	松野町ふるさと創生課	オブザーバー
	鬼北町企画振興課	オブザーバー
	経済団体	四国経済連合会
観光事業者	(株)穴吹トラベル	
	(株)近畿日本ツーリスト中国四国	
	四国旅客鉄道(株)	
	新日本ツーリスト(株)	
	(株)JTB	
	全日本空輸(株)	
	日本航空(株)	
	(株)日本旅行	
	(株)阪急交通社	
	(株)フジ・トラベル・サービス	
	(株)読売旅行	
	楽天(株)	
	(株)リクルートライフスタイル	
宿泊団体	日本旅館協会四国支部連合会	
	愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合	
	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合	
観光団体	(一財)徳島県観光協会	
	(公社)香川県観光協会	
	(一社)愛媛県観光物産協会	
	(公財)高知県観光コンベンション協会	
	四国ツーリズム創造機構	
	(一社)せとうち観光推進機構	オブザーバー
国	四国運輸局	
事務局	四国運輸局	
	四国ツーリズム創造機構	

松山駅

高松方面



JR松山駅待合室「坊っちゃん広場」前のトイレ横に「愛媛企画部」の入口ドア(★印)があります。そこからお入りいただき、階段で3階までお越し下さい。踊り場の左側に「松山駅3階会議室」があります。